



# 西金沢学園だより

## ～地域と保護者の皆様へ～

令和5年11月30日

NO. 9 (77号)  
横浜市立義務教育学校  
西金沢学園

〒236-0046 金沢区釜利谷西四丁目 19 番 1 号

【本校舎】電話 045-784-0921

【分校舎】電話 045-782-7577

(西金沢学園 HP) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

## 本を読む

副校長 梶ヶ谷 朋恵

季節は秋。ようやく心地よい季節が来たと思う間もなく、朝晩の冷え込みがめっきり厳しくなり、その一方で昼間は20度を超えるという予測がたたない日が続きました。目まぐるしく気温や天気の変化し、洋服での温度調節も難しい毎日です。先日、前期課程の朝会で小学生の皆さんにお話をする機会があり、そんな秋の季節の話をしました。「〇〇の秋」の中でも、「読書の秋」の話をしようと、読書の良さを改めて考えてみました。本のことを考えるときでさえ、インターネットの記事を読んでしまう自分自身の「ネットかぶれ」ぶりにも愕然としましたが、読書の良さを考えていくうちに、昔読書が好きだった頃のワクワクする気持ちが蘇ってきました。

朝会で話をしたときに紹介した、私の考える読書の魅力は次の3つです。

### ① たくさんの出会いがある

本を読むことで、現実の生活では出会っていない(今後もし出会わない)たくさんの人や、もの、場所、考え方に『出会う』ことができます。

### ② 人生の経験値アップ

自分の人生の中で、実際に自分が経験できることは限られています。

自分が経験したつもりでいることの多くは、実は「何かで見たこと」「何かで読んだこと」かもしれません。これからでも、どんどん増やせます。

### ③ 想像力が鍛えられる

動画や映像で得られるわかりやすさや良さもありますが、文字を読むことのみで、その状況や場面、その人の声や話し方、性格などを想像しながらの読書は、想像力がとても鍛えられます。ちなみに、人間が社会生活をするのに、一番鍛えたい大切な力は「想像力」だと、私は常々思っています。

### <おまけ> ゆっくりページをめくる楽しさ

これは電子書籍では味わえない、五感で味わう本の楽しみです。本を手に取り、その質感や重さ、ページの手触り、紙の香り等を身体で感じながら、お話や絵の世界に浸る。すばらしく贅沢な時間です。大人になった今こそ、改めて楽しみたいものです。

11月の西金沢学園は、前期課程・後期課程ともにたくさんの人との触れ合いや、様々な体験がありました。ペア友の活動や社会科見学などのお出かけでは、小学生が元気いっぱいの様子で、各行事を楽しんでいました。後期課程では、日々の学習に加えて、国際交流科の一環として、SEPro Global が行われ、9年生が世界の様々な国出身の先生方と英語を使って交流し社会の様々な課題について意見を交わす頼もしい姿が見られました。日々の体験や人との出会いをより実りあるものにしていくためにも、読書の良さを改めて感じてほしいと思います。